五代の子



五代小　学校だより
令和６年１０月　７日
宇都宮市立五代小学校
校長　林田　浩二

合言葉「かしこく　やさしく　たくましく　礼儀正しい五代の子」

活気あふれる五代若松原地区へ

朝夕はすっかり涼しくなり、ようやく秋の気配を感じる季節になりました。

秋には地域の様々な行事が催され、子供からお年寄りまで元気な姿を見ることができました。少子高齢化が叫ばれる今の時代、五代若松原地区も同じ現象が起きていて、五代小学校の人数も今後減少傾向にあります。

地域の活性化には、若者の力は欠かせません。しかし、若者は地元を離れ、都会に向かう傾向にあります。若者が地元に残るためには、その地区が活気にあふれていることが必要ではないかと考えています。若者はパワーに満ちあふれていて、活気やエネルギーを求めています。

わたしが考える「活気ある町（地区）」は、子供だけでなく、大人もお年寄りも元気で活動的だということです。９月から１０月にかけて地域では「敬老の日祝賀会」「五代若松原地区体育祭」「雀宮地区健康・福祉まつり」等様々な行事が開催されました。学校では今後、「運動会」「五代っ子フェスタ」等の行事が予定されています。

子供も大人もお年寄りも・・・みんなが元気な五代若松原地区になれば、若者が集まる活気あふれる魅力ある地区になっていくのでないかと思います。

＜敬老の日祝賀会＞





９月１６日（月）会場：若松原中学校体育館

地区には１，０００人以上の高齢者（75 歳以上）の方が住んでいるそうです。式典には佐藤市長もお越しになり、ご祝辞を述べられました。また、五代小を代表して６年生の野澤さんが作文「笑顔と元気」について発表しました。

＜五代若松原地区体育祭＞





９月２９日（日）会場：五代小学校校庭

７つの自治会対抗の運動会が行われました。

かけっこや玉入れなど、年齢別に競技が行われ、どの世代も元気に楽しんでいました。何歳になっても体が動くってことは幸せですね。

＜雀宮地区健康・福祉まつり＞





１０月６日（日）会場：雀宮地区市民センター

健康コーナーや手話教室、太鼓、お囃子や盲導犬体験等盛りだくさんの内容でした。活気あふれる地域のためにも「健康」が大切です。改めて「健康」や「福祉」について見直すきっかけになるといいですね。

五代小学校では１１月１３日（水）に運動会が予定されています。

- 今年度は、児童全員が出られることを優先して平日に開催します。
- 運動会は午前中で終了します。（児童は給食後に片付けをします。）
- 雨天の場合は１４（木）、１５（金）と順延します。
- 敬老の招待や競技はありませんが、子供たちの元気な姿をぜひご覧に来てください。

